



2019年3月22日

各 位

会 社 名 株式会社 N J S
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 村 上 雅 亮
(コード番号：2325 東証第一部)
問 合 せ 先 管 理 本 部 人 事 総 務 部 長 小 笠 原 剛
(TEL：03-6324-4355)

長崎市上下水道局発注の「上下水道アセットマネジメント 支援情報システム構築業務」の契約締結のお知らせ

当社は、2019年3月15日に、株式会社オオバ（東京都千代田区）、扇精光コンサルタンツ株式会社（長崎県長崎市）との3社で、長崎市より上下水道に関するアセットマネジメントシステムの構築業務を、以下のとおり受託いたしましたのでお知らせします。

1. 背景

長崎市は、2004年に水道事業と下水道事業の組織を統合し、2005年～2006年に近隣7町と合併しました。この組織統合や合併の効果を活かすための一体的な情報システムの再構築が課題となっていました。

当社は、効率的な上下水道アセットマネジメント※を実現するソフトウェア SkyScraper（スカイスクレイパー）を開発し、これまでに約160箇所の上下水道事業体への導入実績を有しています。SkyScraperは、施設台帳、管路台帳、更新需要シミュレーション、施設モニタリング、財務会計、災害時の被害予測等の各プロセスを統合して管理することができる統合型ソフトウェア群です。豊富な機能と使い易さ重視のインターフェース、高い保守性等の特長があります。当社の SkyScraper と、コンソーシアム構成員の株式会社オオバがもつ地理情報システム（GIS：Geographic Information System）を活用した管路台帳システム及び、扇精光コンサルタンツ株式会社がもつ官公庁に多くの実績があるITソリューションを統合し、長崎市上下水道局にアセットマネジメントシステムの再構築の提案を行いました。

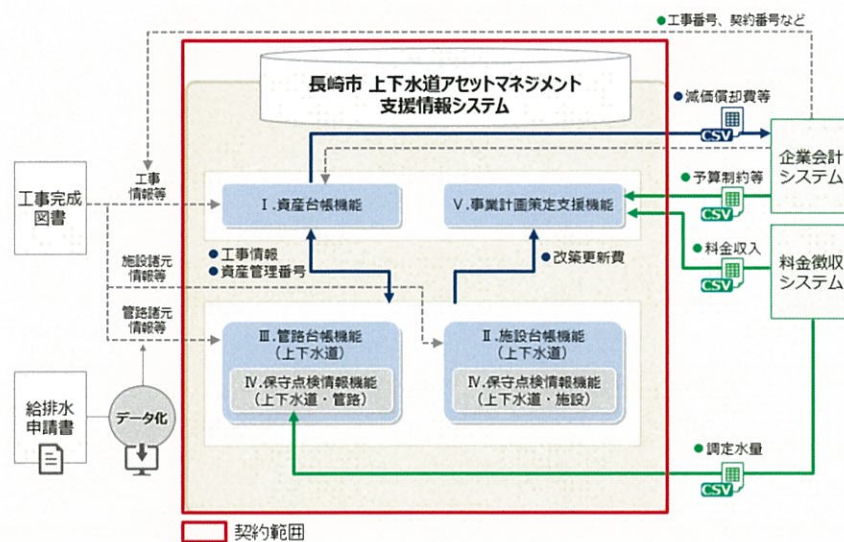
※アセットマネジメントとは、事業経営を持続的に行うため、中長期的な視点から財政収支や施設の整備計画に基づき、効率的かつ効果的な施設の整備・更新を実施できるように資産を総合的に管理する手法

2. 業務概要

本業務は、上下水道事業における、資産台帳、施設台帳、管路台帳、保守点検情報を一元管理するデータベースを構築し、中長期的な視点に立った計画的な資産管理に取り組み、財政収支を踏まえた精度の高い更新計画を策定するシステムを構築するものです。

当システムは、市が保有する料金管理システム、企業会計システムと連携し、適切な資産管理を行います。精度の高い中長期的な更新計画を策定し、実行することにより施設の

老朽化等による事故の未然防止や災害時の被害を最小化するとともに、将来にわたって事業の安定経営を支援します。



上下水道アセットマネジメント支援情報システムの構成

3. 契約件名

上下水道アセットマネジメント支援情報システム構築業務

4. 発注者

長崎市上下水道局

5. 受託者

株式会社N J S ・ 株式会社オオバ・ 扇精光コンサルタンツ株式会社コンソーシアム

6. 発注方式

公募型プロポーザル

7. 履行期間

2019年3月15日～2023年3月15日（4年間）

8. 契約金額

| | |
|-----------|-------------------|
| コンソーシアム全体 | 317,200,000 円（税別） |
| うち当社分 | 150,988,000 円（税別） |

9. 今後の見通し

インフラ施設の老朽化が進む中、限られた予算のなかで効率的な施設の維持管理を行うことが重要になっています。そのため、効果的なシステム導入のニーズが高まっています。

当社は今後も、アセットマネジメント関連ソフトウェアの開発と機能拡充に努め、効率的な上下水道事業の運営をサポートします。

以上